

パワーウィンドウの初期設定

バッテリーを切り離した場合、パワーウィンドウモータのリセットが必要となります。リセットを行わないと挟み込み防止機能及び、オート作動ができなくなります。

トヨタ・レクサス

(各席で設定するタイプ)

1. 各席のウインドウスイッチを DOWN 操作 (MANUAL DOWN または AUTO DOWN 保持) してガラスを 1/4 以上下げる。
2. 各席のウインドウスイッチを UP 操作 (AUTO UP 保持) してガラスが全閉停止後、さらに 1 秒以上スイッチを保持し続ける。

(マスタスイッチで設定するタイプ) ダイハツ OEM

1. パワーウィンドウレギュレタマスタースイッチ ASSY を DOWN 操作 (MANUAL DOWN または AUTO DOWN 保持) してドアガラスを 1/4 以上下げる。
2. スwitch を UP 操作 (AUTO UP 保持) してドアガラスが全閉停止後、さらに 2 秒以上スイッチを保持する。

日産

1. ドアを閉める。(ドアスイッチ OFF)
2. キースイッチを ON にする。
3. パワーウィンドウスイッチを操作してガラスを半開以上にする。
4. パワーウィンドウスイッチをオート UP 作動位置まで引き上げ続け、ガラスが全閉位置で停止した後もスイッチを 2 秒以上 (GT-R は 3 秒以上) 引き上げ続ける。

ホンダ

1. パワーウィンドマスタスイッチで DOWN 操作し、ウインドを全開にする。
2. パワーウィンドマスタスイッチで UP 操作し、ウインドを全閉まで上昇させスイッチをそのまま UP 側に 1 秒以上保持すると、オート UP/DOWN 動作が行える。

三菱

1. パワーウィンドウスイッチでドアウインドウガラスを全開にする。
2. パワーウィンドウスイッチでドアウインドウガラスを全閉にする。この時、一回のスイッチ操作でパワーウィンドウが 0.7 秒間作動し自動的に停止するため、この操作を繰り返してドアウインドウガラスを全閉にする。スイッチからいったん手を離し、全閉側にスイッチを再度 1 秒間保する。

マツダ

1. 運転席スイッチを押し、ドア・ガラスを全開にする。
2. 運転席スイッチをマニュアル操作位置まで引き上げ、ドア・ガラスを全閉にし、約 2 秒間その状態を保持する。

スバル

(車種ごとに設定作業が異なります。詳細は車両取扱説明書をご参照ください)

ダイハツ

1. 運転席ドアガラスを全開にする。
2. 運転席ドアガラスを UP 作動させ、全閉停止後も 2 秒以上 UP 方向のスイッチを保持し続ける

スズキ

1. イグニッションを ON にして、運転席のフロントドアウインドガラスを全開にする。
2. パワーウィンドメインスイッチ の運転席スイッチ 位置をオート UP で保持して、ドアガラスを閉じ切り、約 2 秒間運転席スイッチを保持する。